



社会でご活躍されている方には、水戸出身の方や、学生時代を水戸で過ごされた方もたくさんいらっしゃいます。今回は、そんな水戸ゆかりの方を作品と共に紹介します。

今から ここから

水戸

『さよならエリジー』『虹』などを作詞作曲された
石崎ひゅーいさんも水戸出身だね。



ト シ ロ ウ TOSHI-LOWさん (ミュージシャン)



596『鬼弁』

ロックバンド・BRAHMAN/O A Uのボーカリスト TOSHI-LOW さんは水戸出身。奥さまは女優のりょうさんで、息子さんのためにつくったお弁当をプライベートアカウントで公開していたところ、友人たちの間で話題になり、本になりました。
工夫満載のお弁当は、みているだけでも楽しく、その意外性にびっくり。

恩田陸さん (作家)

中学・高校時代を水戸で過ごされた恩田さん。数多くの小説を執筆され、直木賞や本屋大賞も受賞されています。
本書は、母校である水戸一高の「歩く会」をモデルに、ある秘密をかかえた女子高生が学校生活最後の行事にのぞむ姿を描いています。後に、映画化もされています。



913/オ
『夜のピクニック』

参考資料
毎日新聞 HP2020.2.8 知道会 HP インタビュー-2017.5.1
910.26/オ『恩田陸 (現代女性作家読本⑭)』鼎書房

ヤ オ 矢御あやせさん (作家)

水戸市在住の矢御さんは、働きながら、インターネット上に投稿していた小説をきっかけに2017年にデビュー。
本書は2作目で、大洗を舞台に悩みつつも成長していく主人公の姿を描いています。大洗や水戸に実在する場所も出てくるので、登場人物たちが本当にいるかのような不思議な感覚になります。



913/ヤ
『大洗おもてなし会議 (ミーティング)』

参考資料
高橋やすし市長ブログ 2018.4.3
産経新聞 HP ライフくらし/本 2018.4.14

ほかにはこんな作品も



『A FORLORN HOPE』
BRAHMAN 演奏

水戸市立図書館に
所蔵しています。



913/ヤ
『S ランクパーティーをクビになったので世界樹と里帰りをします 1』
矢御あやせ 著



913/オ
『光の帝国』
恩田陸 著

タイトルの前の数字は、
請求記号です。



『ちびまる子ちゃん』の丸尾くん役の
声優、飛田展男さんも水戸出身！

近年は、SNS の普及によって、どこにいても世界に情報を発信できる時代になりました。
もしかしたら、まだまだ、身近に活躍している人がいるかもしれませんね。きみも！